

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 法人の行事に地域住民と交流している。傾聴ボランティアの受け入れ(地域高齢者、職場体験(中学生)の受け入れがある。 法人主催の夏祭りに、チラシなどを配り、ポスターの掲示の協力を得るなど地域との交流を深めている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者、家族、民生委員、地域包括支援センター等の参加で、報告、運営状況などして、様々な提案、意見を収集し、運営に反映している。 ドッグセラピーの提言などは対応し、活用を実現するなど、取入れの実績がある。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所担当者とは随時、相談、連携がある。 介護サービス事業者講習会への参加がある。 社会福祉協議会での「いきいき教室」へ入居者とともに参加している。 市の介護相談員の定期的な訪問を受け、相談員の報告意見などを取り入れ、ケアの向上に役立っている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 面会時や、電話連絡時などで、意見、要望の収集をしている。 秋祭りの時には、家族会を開催し、ゆつくり話の出来る時間を取り、丁寧に聞き取るなどの工夫がある。 年4回個別の写真などを添え、日常の様子、健康状態など「おたより」を送り、情報共有をしている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。		○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。		○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○		